

そだいようすい

曾代用水

[岐阜県・関市 他]

Sodaiyousui Irrigation System

領土を越えた、
農家の願いと水路



■この地域は干ばつ地帯でありながら、幕藩体制で分断された統治により、大きなかんがい施設がなかった。このため、地域農民相互で水路の建設事業を実施。

■工事に際しては、岩盤掘削を「たがね」と「のみ」で行う厳しいものだったが、1669年に完成して、かつての荒地は美しく新しい水田地帯へと変化。

■現在も水路の補修工事の努力が継続され、この歴史は学校の副読本にも掲載。



岩盤掘削の痕跡



昭和初期の杵之戸分水



水路